

## 研究に関するお知らせ

### NCGMにおける糖尿病患者・非糖尿病患者の死因に関する後ろ向き調査研究

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 糖尿病代謝内分泌科では、以下にご説明する研究を行います。

この調査は当院で亡くなられた方を対象として行いますが、ご遺族がご本人の代理としてこの研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんのでご安心ください。

#### ■ 研究目的・方法

糖尿病の治療目標は、「健康な人と変わらないQOL\*の維持と寿命の確保」にあり、近年の糖尿病治療の進歩が目標達成に貢献しているか否かを検証するためにも、糖尿病をお持ちの方、また糖尿病をお持ちでない方の死亡について比較・検討することについては大変意義があります。

本研究では、先行研究「診療録情報における糖尿病患者・非糖尿病患者の死因に関する後ろ向き調査研究」の情報をもとに、当院で入院死亡された方の診療録情報について、糖尿病の死亡についての調査を将来の医療に役立てることを目的としています。

\*QOL(Quality of life):生活の質

#### ■ 研究期間

理事長承認日～2024年3月31日

#### ■ 研究の対象となる方

2011年1月1日～2020年12月31日に当院で入院の上、亡くなられた方。

#### ■ 研究に用いる試料・情報の種類

上記の対象期間中に診療録に記載された診療情報(病歴・処方内容・検査結果・死因・死亡年齢・カルテ番号など)を、研究に使用させていただきます。使用に際しては政府が定めた倫理指針に則って個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても個人が特定されない形で行います。

#### ■ 利益相反について

利益相反の状況についてはNCGM利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

#### ■ 研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

ご遺族のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■参加をご希望されない場合

ご遺族のご希望により、本研究へのご参加をご希望されない場合は記載のお問い合わせ先にお申し出ください。ただし、ご本人のデータが含まれる結果が解析され公表確定の段階に至った場合は、削除することはできません。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご本人の情報をご遺族にご覧いただく場合は、当院のカルテ開示等の規定に則った形で、ご覧いただけるかどうか検討致します。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 糖尿病代謝内分泌科 梶尾 裕

■お問い合わせ先

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 糖尿病代謝内分泌科 井花 庸子

〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1

TEL 03-3202-7181